

平成 1 6 年 4 月診療報酬改定対応

日医標準レセプトソフト

平成 1 6 年 3 月 第 2 版

区分番号	改 正 内 容	改 正 対 応
通則	<p>(通則の変更) (対象手術の追加)</p> <p>4 区分番号 K 1 8 1、K 1 8 1 - 2、K 1 9 0、K 1 9 0 - 2、K 3 2 8、K 5 5 2、K 5 5 2 - 2、K 5 5 4 から K 5 5 4 - 3 まで、K 5 9 6 - 2、K 5 9 9 から K 6 0 0 - 2 まで、K 6 1 4 - 3、K 6 7 8、K 6 9 7 - 5 及び K 7 6 8 に掲げる手術については、別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方社会保険事務局長に届け出た保険医療機関において行われる場合に限り算定する。 K 6 9 7 - 4 が削除</p> <p>(通則の変更) (加算の新設)</p> <p>5 区分番号 K 0 1 1、K 0 2 0、K 0 5 3、K 0 7 6、K 0 7 9、K 0 8 0 - 2、K 0 8 2、K 1 0 6、K 1 0 7、K 1 0 9、K 1 3 6、K 1 5 1 - 2、K 1 5 4、K 1 5 4 - 2、K 1 6 0、K 1 6 7、K 1 6 9 から K 1 7 1 まで、K 1 7 4 から K 1 7 8 - 2 まで、K 1 8 1、K 1 9 0、K 2 0 4、K 2 2 9、K 2 3 0、K 2 3 4 から K 2 3 6 まで、K 2 4 4、K 2 5 9、K 2 6 6、K 2 7 7 - 2、K 2 8 0、K 2 8 1、K 3 1 9、K 3 2 2、K 3 2 7、K 3 4 3、K 3 7 6、K 3 9 5、K 4 1 5、K 4 2 5、K 4 2 7 - 2、K 4 3 4、K 4 4 2、K 4 4 3、K 4 5 8、K 4 6 2、K 4 8 4、K 4 9 6 から K 4 9 8 まで、K 5 1 1、K 5 1 2、K 5 1 4、K 5 1 4 - 2、K 5 1 8、K 5 1 9、K 5 2 5、K 5 2 6 の 2 及び 3、K 5 2 7、K 5 2 9、K 5 3 1、K 5 3 7、K 5 3 7 - 2、K 5 5 2、K 5 5 4、K 5 8 8、K 5 9 6、K 6 1 4、K 6 1 4 - 2、K 6 1 5、K 6 4 5、K 6 7 7、K 6 9 5 (1 歳未満の乳児に対して行われるものを除く。)、K 7 0 2、K 7 0 3、K 7 5 6 (1 歳未満の乳児に対して行われるものを除く。)、K 7 6 4、K 7 6 5、K 7 7 9、K 7 8 0、K 8 0 1、K 8 0 3 (6 を除く。)、K 8 1 8 から K 8 2 0 まで、K 8 4 3、K 8 5 0、K 8 5 7、K 8 5 9 (1 を除く。)、K 8 8 9 並びに K 8 9 0 - 2 に掲げる手術並びに体外循環を要する手術につい</p>	<p>施設基準情報より届け出有無を取得し自動算定を行う。 ただし、施設基準の届け出内容 (医師要件のみ満たす場合) により 1 0 0 分の 1 0 0 で算定可能なため基本的には 1 0 0 分の 1 0 0 で算定を行い、施設基準に適合しない場合の減算については減算コードを手入力し算定を行う。</p> <p>* 点数マスタ更新データの提供を行う 追加マスタ (5 % の加算マスタ) 150304190 施設基準適合加算 (手術) (1 0 0 分の 5)</p> <p>変更マスタ (3 0 % の減算マスタ) 名称の変更のみ 150302090 施設基準不適合 (手術) (1 0 0 分の 7 0) 150302090 施設基準不適合 (手術) (1 0 0 分の 3 0) もともと 3 0 % の減算コードであった</p>

平成 1 6 年 4 月診療報酬改定対応

日医標準レセプトソフト

平成 1 6 年 3 月 第 2 版

区分番号	改 正 内 容	改 正 対 応
	<p>ては、別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方社会保険事務局長に届け出た保険医療機関において行われる場合は、当該手術の所定点数にそれぞれ所定点数の 1 0 0 分の 5 に相当する点数を加算し、別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方社会保険事務局長に届け出た保険医療機関以外の保険医療機関において行われる場合は、それぞれ所定点数の 1 0 0 分の 3 0 に相当する点数を減算する。</p> <p>(通則の変更) (加算の新設)</p> <p>6 区分番号 K 5 2 8、K 5 3 5、K 5 9 0、K 5 9 2、K 5 9 4 - 2、K 6 8 4、K 6 9 5、K 7 5 1 の 3 及び 4、K 7 5 1 - 2、K 7 5 6 並びに K 7 7 3 に掲げる手術 (1 歳未満の乳児に対して行われるものに限る。) については、別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方社会保険事務局長に届け出た保険医療機関において行われる場合は、当該手術の所定点数にそれぞれ所定点数の 1 0 0 分の 5 に相当する点数を加算し、別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方社会保険事務局長に届け出た保険医療機関以外の保険医療機関において行われる場合は、それぞれ所定点数の 1 0 0 分の 3 0 に相当する点数を減算する。</p> <p>(留意事項)</p> <p>8 「通則 5」に規定する体外循環を要する手術とは、区分「K 5 5 5」から「K 5 8 7」まで及び、「K 5 8 9」から「K 5 9 5」、までに掲げる人工心肺を用いた手術をいう。</p>	<p>【施設基準情報の設定と自動算定の関係について】</p> <p>次の手術を例として説明する。</p> <p>A : 施設基準に適合している場合に限り算定することができる手術 150291410 脳刺激装置交換術 (K 1 8 1 - 2) 施設基準コード 1 7 2</p> <p>B : 施設基準に適合している場合は 1 0 0 分の 5 に相当する点数を加算し、適合していない場合は 1 0 0 分の 3 0 に相当する点数を減算することとなる手術 150077010 涙嚢鼻腔吻合術 (K 2 0 4) 施設基準コード 3 3 3 (加算該当施設基準)</p> <p>C : 上記 A 及び B に該当する手術 150255110 脳刺激装置植込術 (K 1 8 1) 施設基準コード 1 7 2 施設基準コード 3 2 7 (加算該当施設基準)</p> <p>A に該当する手術の場合 (5 % 加算及び 3 0 % 減算に関係ない) 施設基準 1 7 2 設定なし・・入力エラー 施設基準 1 7 2 設定あり・・所定点数算定</p> <p>B に該当する手術の場合 施設基準 3 3 3 設定なし・・所定点数 (100 / 100) 施設基準に適合しない場合は減算コードを手入力 施設基準 3 3 3 設定あり・・ 1 0 0 分の 5 加算コード自動発生</p>

平成 1 6 年 4 月診療報酬改定対応

日医標準レセプトソフト

平成 1 6 年 3 月 第 2 版

区分番号	改 正 内 容	改 正 対 応
		<p>C に該当する手術の場合 施設基準 1 7 2 設定なし、且つ、施設基準 3 2 7 設定なし・・・ 1 0 0 分の 3 0 減算コード自動発生 施設基準 1 7 2 設定あり、且つ、施設基準 3 2 7 設定なし・・・ 所定点数(100/100)で算定 施設基準 1 7 2 設定なし、且つ、施設基準 3 2 7 設定あり・・・ 1 0 0 分の 5 加算コード自動発生 施設基準 1 7 2 設定あり、且つ、施設基準 3 2 7 設定あり・・・ 1 0 0 分の 5 加算コード自動発生</p> <p>ただし、この対応方法は暫定的な対処とし厚生労働省より提供されたマスターの仕様が明確になった場合は変更もあり得るので留意されたい。</p>

平成 1 6 年 4 月診療報酬改定対応

日医標準レセプトソフト

平成 1 6 年 3 月 第 2 版

区分番号	改 正 内 容	改 正 対 応
	<p>手術に係る点数算定式</p> <p>所定点数 = 基本手技項目 + 注加算項目 あるいは 所定点数 = 基本手技項目 × 注加算項目</p> <p>通則加算点数 = 所定点数 × 通則加算項目 通則加算項目に該当するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新生児加算 ・ 3 歳未満の乳幼児加算 ・ 休日加算 ・ 時間外加算 ・ 深夜加算 ・ 時間外特例加算 ・ 2 以上の手術の 5 0 % 併施加算 ・ 施設基準適合加算 ・ 施設基準不適合減算 <p>あるいは</p> <p>通則加算点数（固定点数） 通則加算項目に該当するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 脊髄誘発電位測定加算 ・ 超音波凝固切開装置加算 ・ H I V 抗体陽性患者の観血的手術加算 ・ 院内感染防止措置加算 	<p>算定例</p> <p>食道悪性腫瘍手術（消化管再建手術を併施するもの）（胸部、腹部の操作によるもの）を自動縫合器（ 1 個 ）と遊離腸管移植を併せて、休日に行った場合</p> <p>（施設基準の届け出をしている場合）</p> <p>手技点数 自動縫合器 遊離腸管移植 60,100点 + 2,500点 + 5,000点 + 施設基準適合加算 $\frac{\{ (60,100 + 5,000) \times 0.05 \}}{+}$ （施設基準適合加算点数を A とする）</p> <p>休日加算 $\{ (60,100 + 5,000 + A) \times 0.8 \}$ = 125,539点</p> <p>（施設基準の届出をしているかつ 3 歳未満の乳幼児の場合）</p> <p>手技点数 自動縫合器 遊離腸管移植 60,100点 + 2,500点 + 5,000点 + 施設基準適合加算 $\frac{\{ (60,100 + 5,000) \times 0.05 \}}{+}$ （施設基準適合加算点数を A とする）</p> <p>乳幼児加算 $\{ (60,100 + 5,000 + A) \times 0.5 \} +$</p> <p>休日加算 $\{ (60,100 + 5,000 + A) \times 0.8 \}$ = 159,717点</p> <p style="text-align: right;">{ } : 四捨五入</p>

平成 1 6 年 4 月診療報酬改定対応

日医標準レセプトソフト

平成 1 6 年 3 月 第 2 版

区分番号	改 正 内 容	改 正 対 応
		<p>(施設基準の届け出をしていない場合)</p> <p>手技点数 自動縫合器 遊離腸管移植</p> <p>60,100点 + 2,500点 + 5,000点 -</p> <p>施設基準不適合減算</p> <p>$\frac{\{ (60,100 + 5,000) \times 0.3 \}}{}$ +</p> <p>(施設基準不適合減算点数を A とする)</p> <p>休日加算</p> <p>$\{ (60,100 + 5,000 - A) \times 0.8 \}$</p> <p>= 84,526点</p> <p>(施設基準の届出をしていないかつ 3 歳未満の乳幼児の場合)</p> <p>手技点数 自動縫合器 遊離腸管移植</p> <p>60,100点 + 2,500点 + 5,000点 -</p> <p>施設基準不適合減算</p> <p>$\frac{\{ (60,100 + 5,000) \times 0.3 \}}{}$ +</p> <p>(施設基準不適合減算点数を A とする)</p> <p>乳幼児加算</p> <p>$\{ (60,100 + 5,000 - A) \times 0.5 \}$ +</p> <p>休日加算</p> <p>$\{ (60,100 + 5,000 - A) \times 0.8 \}$</p> <p>= 107,311点</p> <p style="text-align: right;">{ } : 四捨五入</p> <p style="text-align: right;">{ } : 切り捨て</p>

平成 1 6 年 4 月診療報酬改定対応

日医標準レセプトソフト

平成 1 6 年 3 月 第 2 版

区分番号	改 正 内 容	改 正 対 応
K059	(名称の変更) 骨移植術 (軟骨移植術を含む。)	
K474-3	(区分の新設) 乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術 (一連につき) 3,400点 (留意事項) (3) 組織の採取に用いる医療材料の費用は所定点数に含まれるものとする。	* 点数マスタ更新データの提供を行う 150303010
K476	乳腺悪性腫瘍手術 (項目の追加) 2 乳房部分切除術 (腋窩部郭清を伴わないもの) 20,000点	* 点数マスタ更新データの提供を行う 150303110
K511	肺切除術 (注の変更) (加算点数の見直し) 注 自動縫合器を使用した場合は、2 , 5 0 0 点を加算する。 点数変更 2,700点 2,500点	* 点数マスタ更新データの提供を行う
K514	肺悪性腫瘍手術 (注の変更) (加算点数の見直し) 注 肺縫縮又は気管支断端縫合を行うに当たって、自動縫合器を使用した場合は、2 , 5 0 0 点を加算する。 点数変更 2,700点 2,500点	
K517	肺縫縮術 (注の追加) 注 肺気腫に対する正中切開による肺縫縮術を行うに当たって、自動縫合	

平成 1 6 年 4 月診療報酬改定対応

日医標準レセプトソフト

平成 1 6 年 3 月 第 2 版

区分番号	改 正 内 容	改 正 対 応						
	<p>器を使用した場合は、2,500点を加算する。</p> <p>(留意事項)</p> <p>(5) 肺気腫に対する正中切開による肺縫縮術に当たって自動縫合器を使用した場合は、「注」の加算点数に15個を限度として使用個数を乗じて得た点数を加算する。</p>							
K529	<p>食道悪性腫瘍手術（消化管再建手術を併施するもの） （注の変更）（加算点数の見直し） 注 自動吻合器又は自動縫合器を使用した場合は、5,500点又は2,500点をそれぞれ加算する。</p> <table> <tr> <td>点数変更</td><td>5,900点</td><td>5,500点</td></tr> <tr> <td></td><td>5,900点</td><td>2,500点</td></tr> </table> <p>(留意事項) 食道悪性腫瘍手術（消化管再建手術を併施するもの）に当たって自動吻合器又は自動縫合器を使用した場合は、それぞれ1個又は3個を限度として、「注1」の加算点数に使用個数を乗じて得た点数を加算する。</p>	点数変更	5,900点	5,500点		5,900点	2,500点	* 点数マスタ更新データの提供を行う
点数変更	5,900点	5,500点						
	5,900点	2,500点						
K531	<p>食道切除後2次的再建術 （注の変更）（加算点数の見直し） 注 自動吻合器又は自動縫合器を使用した場合は、5,500点又は2,500点をそれぞれ加算する。</p> <table> <tr> <td>点数変更</td><td>5,900点</td><td>5,500点</td></tr> <tr> <td></td><td>5,900点</td><td>2,500点</td></tr> </table> <p>(留意事項) 食道切除後2次的再建術に当たって自動吻合器又は自動縫合器を使用した</p>	点数変更	5,900点	5,500点		5,900点	2,500点	* 点数マスタ更新データの提供を行う
点数変更	5,900点	5,500点						
	5,900点	2,500点						

平成16年 4月診療報酬改定対応

日医標準レセプトソフト

平成16年3月 第2版

[illegible]

平成 1 6 年 4 月診療報酬改定対応

日医標準レセプトソフト

平成 1 6 年 3 月 第 2 版

区分番号	改 正 内 容	改 正 対 応
K605	<p>大動脈瘤切除術（吻合又は移植を含む。） （注の変更）（加算点数の見直し） 注 自動縫合器を使用した場合は、2,500点を加算する。 点数変更 2,700点 2,500点</p>	* 点数マスタ更新データの提供を行う
K655	<p>胃切除術（腹腔鏡（補助）下によるものを含む。） （注の変更）（加算点数の見直し） 注 自動吻合器又は自動縫合器を使用した場合は、5,500点又は2,500点をそれぞれ加算する。 点数変更 5,900点 5,500点 5,900点 2,500点</p> <p>（留意事項） (2) 胃切除術に当たって自動吻合器又は自動縫合器を使用した場合は、それぞれ1個又は3個を限度として、「注1」の加算点数に使用個数を乗じて得た点数を加算する。</p>	* 点数マスタ更新データの提供を行う
K657	<p>胃全摘術（腹腔鏡（補助）下によるものを含む。） （注の変更）（加算点数の見直し） 注 自動吻合器又は自動縫合器を使用した場合は、5,500点又は2,500点をそれぞれ加算する。 点数変更 5,900点 5,500点 5,900点 2,500点</p> <p>（留意事項） (3) 胃全摘術に当たって自動吻合器又は自動縫合器を使用した場合は、それぞれ2個又は4個を限度として、「注1」の加算点数に使用個数を乗じて得た点数を加算する。</p>	

平成 1 6 年 4 月診療報酬改定対応

日医標準レセプトソフト

平成 1 6 年 3 月 第 2 版

区分番号	改 正 内 容	改 正 対 応
K666	(対象手術の追加) 幽門形成術(粘膜外幽門筋切開術及び腹腔鏡(補助)下によるものを含む。)	
K697-3	(区分の新設) 肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法(一連として) 13,600点	* 点数マスタ更新データの提供を行う 150303810
K716	小腸切除術 (注の追加)(加算の新設) 注 自動縫合器を使用した場合は、2,500点を加算する。 (留意事項) (2) 小腸切除術に当たって自動縫合器を使用した場合は、「注」の加算点数に3個を限度として使用個数を乗じて得た点数を加算する。	* 点数マスタ更新データの提供を行う
K719	結腸切除術 (対象手術の追加) 3 全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術(腹腔鏡(補助)下によるものを含む。) (注の変更)(加算点数の見直し) 注 結腸の全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術を行うに当たって、自動縫合器を使用した場合は、2,500点を加算する。 点数変更 2,700点 2,500点	* 点数マスタ更新データの提供を行う
K735	先天性巨大結腸症手術 (注の変更)(加算点数の見直し) 注 自動吻合器又は自動縫合器を使用した場合は、2,500点を加算する。	* 点数マスタ更新データの提供を行う

平成 1 6 年 4 月診療報酬改定対応

日医標準レセプトソフト

平成 1 6 年 3 月 第 2 版

区分番号	改 正 内 容	改 正 対 応
	<p>点数変更 2,700点 2,500点 2,700点 2,500点</p> <p>(留意事項) 先天性巨大結腸症手術に当たって自動吻合器又は自動縫合器を使用した場合は、「注」の加算点数に 4 個を限度として使用個数を乗じた点数を加算する。</p>	
K740	<p>直腸切除・切断術 (注の変更) (加算点数の見直し) 注 自動吻合器又は自動縫合器を使用した場合は、5 , 5 0 0 点又は 2 , 5 0 0 点をそれぞれ加算する。</p> <p>点数変更 5,900点 5,500点 5,900点 2,500点</p> <p>(留意事項) 直腸切除・切断術に当たって自動吻合器又は自動縫合器を使用した場合は、それぞれ 1 個又は 4 個を限度として、「注」の加算点数に使用個数を乗じて得た点数を加算する。</p>	* 点数マスタ更新データの提供を行う
K751	<p>鎖肛手術 (対象手術の追加) 4 腹会陰、腹仙骨式 (腹腔鏡 (補助) 下によるものを含む。)</p>	
K783-2	<p>(区分の新設) 経尿道的尿管ステント留置術 2,270点</p>	* 点数マスタ更新データの提供を行う 150303910

平成 1 6 年 4 月診療報酬改定対応

日医標準レセプトソフト

平成 1 6 年 3 月 第 2 版

区分番号	改 正 内 容	改 正 対 応
K783-3	<p>(区分の新設) 経尿道的尿管ステント抜去術 1,000点</p>	<p>* 点数マスタ更新データの提供を行う 150304010</p>
K803	<p>膀胱悪性腫瘍手術 (注の変更) (加算点数の見直し) 注 尿路変更に当たって、自動吻合器又は自動縫合器を使用した場合は、 5 , 5 0 0 点又は 2 , 5 0 0 点をそれぞれ加算する。 <div style="text-align: right;"> 点数変更 2,700点 5,500点 2,700点 2,500点 </div> </p> <p>(留意事項) 尿路変更に伴う膀胱悪性腫瘍手術に当たって自動吻合器又は自動縫合器を使用した場合は、それぞれ 1 個又は 5 個を限度として、「注」の加算点数に使用個数を乗じて得た点数を加算する。</p>	<p>* 点数マスタ更新データの提供を行う</p>
K817	<p>尿道悪性腫瘍摘出術 (注の変更) (加算点数の見直し) 注 尿路変更に当たって、自動吻合器又は自動縫合器を使用した場合は、 5 , 5 0 0 点又は 2 , 5 0 0 点をそれぞれ加算する。 <div style="text-align: right;"> 点数変更 2,700点 5,500点 2,700点 2,500点 </div> </p> <p>(留意事項) 尿路変更に伴う尿道悪性腫瘍摘出術に当たって自動吻合器又は自動縫合器を使用した場合は、それぞれ 1 個又は 5 個を限度として、「 3 」の「注」の加算点数に使用個数を乗じて得た点数を加算する。</p>	

平成 1 6 年 4 月診療報酬改定対応

日医標準レセプトソフト

平成 1 6 年 3 月 第 2 版

区分番号	改 正 内 容	改 正 対 応
	自動吻合器又は自動縫合器使用加算について	<p>* 点数マスタ更新データの提供を行う 追加マスタ</p> <p>150304370 自動縫合器 (1 1 個) 使用加算 27,500点 150304470 自動縫合器 (1 2 個) 使用加算 30,000点 150304570 自動縫合器 (1 3 個) 使用加算 32,500点 150304670 自動縫合器 (1 4 個) 使用加算 35,000点 150304770 自動縫合器 (1 5 個) 使用加算 37,500点</p> <p>150304270 自動吻合器 (4 個) 使用加算 10,000点</p> <p>廃止マスタ</p> <p>150244770 自動縫合器 (1 個) 使用加算 150249970 自動縫合器 (2 個) 使用加算 150283070 自動縫合器 (3 個) 使用加算</p>
	人工心肺不使用加算について	<p>* 点数マスタ更新データの提供を行う 廃止マスタ</p> <p>150301970 人工心肺不使用加算</p>

平成16年 4月診療報酬改定対応

日医標準レセプトソフト

平成16年3月 第2版

[illegible]